

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

滋賀県長浜市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	11億8663万円	5046万円
うち令和7年度 交付決定額	5億4326万円（46%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	6億4337万円（54%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	5046万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆事業者応援「ながはま割」デジタルクーポン事業 事業費：5億円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市内事業者と消費者に対し、必要な支援をきめ細やかに実施するため、市内店舗を対象としたデジタルクーポン事業を行うもの。【割引原資額】4.5億円【割引率】最大40%（1クール当たり2,000円上限）

※1,000円ごとに使える400円分割引クーポン5枚セット発行

◆大学生等生活応援給付金給付事業 事業費：9,138万円（R7補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内在住の大学生等に対し、給付金（1人当たり2万円）を支給することにより、その学生に対する修学応援及び家計の負担軽減を図る。

◆公共下水道基本料金臨時減免事業 事業費：2億1,616万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受けている生活者を支援するため、公共下水道使用料の基本料金4か月分を減免するもの。

◆上水道基本料金臨時減免事業 事業費：2億9,002万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受けている生活者を支援するため、上水道基本料金を減免するためのシステムを改修し、水道料金の基本料金4か月分を減免するもの。

事業者支援

◆路線バス運賃キャッシュレス化補助事業 事業費：2,445万円（R7補正を活用）

原油価格・物価高騰等により運送コストが上昇している中、地域住民の移動手段として運行しているコミュニティバスについて、公共交通事業者の生産性向上の観点から事業継続を下支えするために、キャッシュレス化の補助をするもの。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定